

JCJオンライン講演会

映画「教育と愛国」を語る

——監督・斉加尚代さん(毎日放送ディレクター)

12月18日(日) 午後2時から4時まで

下記は映画「教育と愛国」予告編のURLです。

<https://youtu.be/HlCTKXvRm-o>



★映画「教育と愛国」は2022年のJCJ賞大賞に選ばれました。左の写真は9月24日のJCJ賞贈賞式で賞状を受け取る斉加尚代さん★

(撮影:フォトジャーナリスト・武馬怜子)

子どもたちが通う学校では、どのような教科書が使われ、どのような教育がなされているのか。政治が、時の権力者が、自分たちの

好む教育を押し付けてくる。不都合な歴史や出来事には触れず、それとなく隠し、まるで「なかったこと」のようにする。その流れの行き着く先は、戦前的な空気の醸成だろう。

毎日放送(MBS)ディレクターの斉加尚代さんは、道徳の教科書で「パン屋」が「和菓子屋」に書き換えられたニュースに接し、そこから敏感に教育の異変を感じ取った。

12月8日は、日本が米国ハワイの真珠湾を攻撃し、無謀な戦争を拡大した日である。77年前の出来事は決して過去のことではない。

講師紹介・斉加尚代(さいか・ひさよ)さん

1987年に毎日放送(大阪)に入社。報道記者を経て2015年からドキュメンタリー担当ディレクターに。作品に「なぜペンをとるのか～沖縄の新聞記者たち」「沖縄 さまよう木霊(こだま)～基地反対運動の素顔」「教育と愛国～教科書でいま何が起きているか」「バッシング～その発信源の背後に何が」(18年)などがある。近著に『何が記者を殺すのか～大阪発ドキュメンタリーの現場から』(集英社新書)。

★参加費:500円 下記PeatixのURLをクリックしてお支払いください。

<https://kyoikutoaikoku.peatix.com/>

①参加券の枚数を選ぶ②支払いをカードかコンビニ払いかなど選ぶ③初めての方は氏名、メールアドレスを登録し、パスワードなど設定、という手順です。

【JCJ会員は無料。別途、onlinejcyj20@gmail.com にメールで申し込んでください。この機会にJCJ会員になることを希望される方も、その旨を明記して上記メールアドレスにメールをお送りください】

主催:日本ジャーナリスト会議(略称JCJ) 電話 03・6272・9781(月水金の午後1時から6時)

ホームページ <https://jcyj.gr.jp>